



平成26年度 京丹波町災害ボランティアセンター町民講座 「災害に強いまちづくりを目指して」 開催のお知らせ

近年、全国各地で大地震や集中豪雨など、経験したことの無いような自然災害が発生しています。京丹波町においても昨年の台風18号災害は記憶に新しいところです。災害が起きた時に自分や家族、そして地域を守るために何をしなくてはいけないのか？

日頃の備えについて考えて頂くことを目的に、本講座を開催いたします。ご家族・ご近所お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

日 時 : 平成26年8月30日(土) 13:30~16:00

場 所 : 山村開発センターみずほ

主 催 : 京丹波町社会福祉協議会 **参加費** 無料

【基調講演】

『演題 : 災害におけるボランティア活動とは ~南丹市災害ボランティアセンターの取組から~』

講師 : 南丹市社会福祉協議会 事務局次長 榎原 克幸 氏

【パネルディスカッション】 『演題 : 災害時に活かした地域の力』

(パネリスト) 南丹市社会福祉協議会 事務局次長 榎原 克幸 氏

南丹市園部町 前横田区長 石川 善博 氏

南丹市園部町横田区防災委員長 松本 健 氏

(進行役) 京丹波町社会福祉協議会 事務局長 桐野 正則



2市1町ボランティア振興組織交流会

7月29日、美山保健福祉センターで2市1町(京丹後市・南丹市・京丹波町)の「丹」の地名がつく3市町で活動しているボランティアバンク連絡協議会の会員が集まり、ボラン

ティア活動の意義やボランティア組織がもつ役割などについて考える交流会に参加しました。この3市町はそれぞれ市町が合併したという共通項があり、「連携」「交流」といった言葉が多く聞かれました。短い時間ではありましたが、他地域の活動を知る良い機会となりました。



ボランティア大活躍！

やまびこ夏まつり 7月20日(日)



「ダイナミック」
やぐら組み立ての様子

7月20日(日) やまびこ夏祭りが開催されました。今年も午前中からダイナミックボランティアの皆さんが、やぐらやアーチを組み上げ、お祭りの雰囲気を作り上げられました。

夕方からの模擬店では、個人ボランティア10名の方に、お店での売り子として、祭りを盛り上げていただきました。

暑い中でしたが、皆さん元気に活動していただきました。

お疲れさまでした！



模擬店での様子

上大久保サロン



今年で10年、12月には100回目のサロンを迎えられます。

始めた頃は参加者も少なかったですが、回を重ねるたびに参加者も増え、楽しいサロンとなってきました。

10年、100回を機に「少しでも何かの役に立てば嬉しい」という思いで、ペットボトルキャップと、アルミ缶回収を始められました。

行仏サロン

7月16日(水)



ぶっかけそうめん
に天ぷら、きゅうりの梅味噌和え、おにぎり、水無月など、畑で採れた新鮮野菜を使い、手作りで美味しいご飯。



その後、買い物アンケートをしながら現状などを話されました。

7月28日(月)

小野サロン

駐在所のおまわりさんと消費生活専門相談員に来て頂き、特殊詐欺についての寸劇や話をさせていただきました。予防が大切！と話をされ「今日、参加されていない方にも伝えて欲しい」と話されていました。参加者からは防犯についての質問や地域の様子などの話がたくさん出ていました。





【西階区ふれあいサロンで防犯学習】 7/23

町内で多発していた“忍び込み”（空き巣とは違い、家人が在宅中に現金等を盗む）や西階区内で続いた盗難、また全国的に多い振り込み詐欺などの現状とその対策について、須知交番警部補よりお話を聞きました。「県境を狙って車で上手く逃げるどろぼうが多い。」「区民同士のつながりがあると、犯罪が減る。」など、暮らしに役立つ情報を得ることができました。

竹野サロンへ出前発表★

竹野小学校児童が竹野サロンに出向き、住民の皆さんに日頃の感謝を伝える取組み“出前発表”。7月10日（木）には、5年生がリコーダー演奏や合唱、若狭合宿の思い出を表現した歌劇を披露してくれました。発表の後には“キャンプだ！ホイ”の歌に合わせた手遊びを来場者と一緒に楽しみ、地域に根ざした温かい交流の機会となりました。



毎週木曜日、竹野サロンには、町内外から多くの方が訪れています。7月24日には井尻サロン（瑞穂地区）の参加者が来られ、サロン間のつながりが生まれています（^u^）

京たんば花火大会清掃活動 8/6

8月5日（火）京たんば花火大会が開催され、夏の夜空に綺麗な大輪の花が咲きました。翌朝の水辺公園（丹波マークス裏手）周辺の清掃活動では、雨水を含んで重くなった花火のゴミを中心に、ボランティアの皆さんが手分けして拾われ、短時間でたくさんのゴミを集めることができました。蒸し暑い中、お疲れ様でした！



参加者にはここたんバッジをプレゼントしました☆↑



花火のゴミ

平成26年度 「朗読ボランティア講座」

講師に京都ライトハウス音訳ボランティアで活躍されている澤江功子^{のりこ}さんを迎え、7月3日（丹波・瑞穂）、7月31日（和知）に朗読講座を開催しました。

声を出すまでに姿勢を整え、対面の人に声を届ける気持ちで発声を行うだけで声の印象は大きく変わる事を実践されていました。また文章を読む前に意味を把握しながら読む事で相手により伝わりやすいと教えて頂きました。



アンケートより

- ・聞いている人にわかりやすく話す（読む）事の大切さ、伝え方次第で意味が違ってしまふ事、朗読のむずかしさを痛感しましたが、とても良い勉強になりました。
- ・たいへん勉強になりました。1年に1回程度はこのような講習を実施していただければ嬉しいです。

みんなで手をつなごう会



7月21日（日）、道の駅・和で警察、交通安全協会と手をつなごう会と合同で交通安全啓発運動を行いました。

会員さんは手作りのたすきを肩にかけ、道の駅を訪れる方に製作した折鶴や啓発物品を手渡し、交通安全を訴えました。この時期は暑さやレジャーの疲れから注意力が散漫になりがちです。この折鶴を見て、一人一人が思いやりのある運転に繋がる事を願います。



「かけはし弁当」8月・9月 お休みのお知らせ

食中毒の危険性が高い8月と9月は、毎年「かけはし弁当」の配食を休止しています。利用されている皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。家庭で作った料理も食べるまで時間を空けると菌が増える原因になります。調理後は、なるべく早く食べる事も食中毒を出さない方法のひとつです。



かけはし弁当は10月8日（水）から再開です！お楽しみに！

【お問い合わせ・連絡先】 京丹波町社会福祉協議会 和知支所 ☎84-1833（湊）